

1/30 (日) . 2/19 (土)

県地区対抗女子駅伝・県下一周駅伝 郷土を勇気付ける走りに歓喜

1月30日(日)に第35回鹿児島県地区対抗女子駅伝競走大会が開催され、出水チームは19年ぶりの優勝を目標に選手が力走を見せました。

本町出身の久保亜美さん(川床下・鹿児島銀行)は、昨年と同じ2区を走り、3位で受け取ったたすきを1位で3区の選手につなぎました。

久保選手の区間2位の活躍を含む出走選手全員が区間上位の走りを見せ、トップと5秒差の準優勝に輝きました。躍進賞2位も獲得し、出水チーム歴代最速タイムでのゴールとなりました。



力走を見せる久保選手



田ノ上選手



樋渡選手

2月19日から23日にかけて、53区間583.7キロで争う第69回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会が開催されました。

本町から、田ノ上尚吾さん(菅牟田・長島町役場)、樋渡速太さん(菅牟田・長島町役場)、中橋信人さん(幣串出身・京セラ鹿児島川内工場)、池田智史さん(幣串出身・陸上自衛隊国分)、小崎愛大さん(茅屋・出水中央高校2年)の5人と、コーチとして丸橋雄太さん(伊唐・長島町役場)が選出されました。

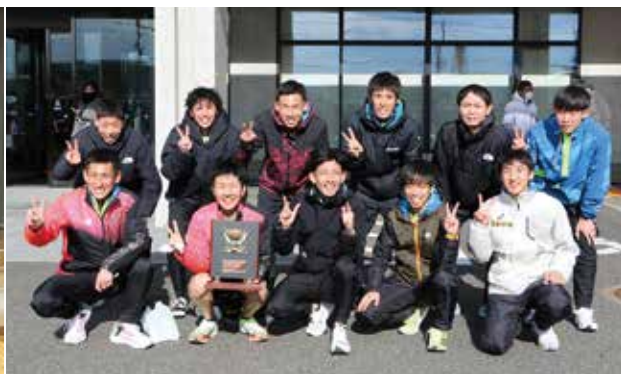
選手らは出水チームの主力として出走。本町出身選手の活躍もあり、出水チームは郷土入りとなる2日目に、2年連続の日間優勝に輝きました。5日間を終えた総合では第3位となり、Bクラス優勝を果たしました。



中橋選手(写真右)から池田選手(写真左)へたすきリレー



出水チーム(県地区対抗女子駅伝)



出水チーム(県下一周駅伝)